

令和4年10月24日（月）後期始業式

## じ ば れい 時・場・礼

本日から令和4年度後期が始まります。ちょうど1週間後には、SUNフェスタが開催されます。先週から、帰りの会終了後に各学年のフロアをまわり、皆さんが合唱練習をしている様子を見るようにしていました。徐々に歌声が進化しているように感じます。1週間後が楽しみで仕方ありません。この始業式に続いて、生徒会本部役員の任命式が行われます。第77期生徒会の活躍も大いに期待をしているところです。

本日の後期始業式にあたり「時・場・礼」についてお話をします。「時を守り・場を清め・礼を正す」の頭文字をとって「時・場・礼」です。皆さんにとってはお馴染みの言葉のはずです。なぜなら、どの教室にもこの言葉が掲示されているからです。三尻中学校の生徒の生活指針として、代々受け継がれてきたものです。この「時・場・礼」を前期の自治委員会の皆さんが現在の生徒の様子を踏まえ、見直し改訂してくれました。後期からは、各教室の掲示物も改訂されたものに代わります。

「時を守り」では「5分前行動」「2分前着席」に学校全体で取り組みます。

「場を清め」は「進んで整理整頓」「進んで黙隅清掃」「温かい雰囲気」です。前期に自治委員会が中心となって「三尻中 クリーンキャンペーン」を企画し、机の中や横、ロッカーの中の整理整頓を呼び掛けてくれました。「進んで整理整頓」と結び付いています。

「礼を正す」は「ハキハキしたあいさつ」「返事」「爽思四秒礼」です。前期に本部役員が「あいさつ総選挙」を企画し、各部門の第1位の生徒に表彰も行いました。これは、「ハキハキしたあいさつ」につながっています。「返事」は熊谷市の「熊谷の子どもたちは、これができます!」の「呼ばれたら『はい』と元気よく返事をする」に結び付きます。

前期の終業式で、さかなクンのお話を例に挙げ「好きに勝るものはなし」というお話をしました。これは「好きなこと」だけをしていけば、それでいいというお話ではありません。集団生活の中では、お互いが気持ちよく生活し、成長していくために意識し、守るべきことがあります。本校では、それが「整理整頓」「あいさつ」などの「時・場・礼」です。後期には、「時・場・礼」の8項目について、各クラスでできていることとできていないことを確認する機会もあると聞いています。しっかりと取り組んでいってください。

校庭のイチョウの葉が色づき始めました。これから先は季節がどんどん進んでいきます。頭も心も身体も、鍛え高めるのに絶好の季節です。

令和4年度後期始業式の式辞は以上です。

熊谷市立三尻中学校長 田沼良宣